allcinema

ヒトラーと戦った22日間（2018）

SOBIBOR

メディア 映画
ジャンル ドラマ　サスペンス
製作国 ロシア／ドイツ／リトアニア／ポーランド
時間 118分
初公開日 2018/09/08
公開情報 ファインフィルムズ
映倫 PG12

【キャッチコピー】
1943年、私たちが生き残るには
収容所（ここ）から“脱走”するしかなかった

【解説】
　アウシュヴィッツと並ぶナチスの絶滅収容所ソビボルで実際に起こった集団脱出劇の全貌を映画化した実録歴史サスペンス。「ナイト・ウォッチ」「デイ・ウォッチ」のロシア人俳優コンスタンチン・ハベンスキーが主演に加えて初監督にも挑戦。共演はクリストファー・ランバート、ミハリーナ・オルシャニスカ。
　ナチスの収容所ソビボルには、多くのユダヤ人が何も知らされぬまま列車で運ばれてきていた。しかし、そこではガス室による大量殺戮が実行され、残った者にも壮絶な虐待が続いていた。やがて脱出を考える者たちが現われるが、強力なリーダーの不在ゆえに有効な計画がまとまることはなかった。そんな1943年9月、ソ連の軍人ペチェルスキー（通称サーシャ）が収容者として移送されてくる。ほどなく彼は反乱のリーダーになってほしいと要請される。そこでサーシャは収容者全員での脱出という、生き残るための困難にして唯一の計画を練り上げるのだったが…。

【クレジット】

監督	コンスタンチン・ハベンスキー	Konstantin Khabenskiy	
製作	エルミラ・アイヌローヴァ	Elmira Aynulova	
	グレブ・フィティソフ	Gleb Fetisov	
	マリヤ・ズロムスカヤ	Mariya Zhuromskaya	
製作総指揮	マリヤ・ミカイローヴァ	Maria Mikhailova	
脚本	アレクサンドル・アダバシャン	Aleksandr Adabashyan	
	アンドレイ・ナザロフ	Andrei Nazarov	
	アンナ・チェルナコヴァ	Anna Chernakova	
撮影	ラムナス・グレイチウス	Ramunas Greicius	
編集	ユーリー・トロヤンキン	Yuriy Troyankin	
音楽	クズマ・ボドロフ	Kuzma Bodrov	
出演	コンスタンチン・ハベンスキー	Konstantin Khabenskiy	アレクサンドル・ペチェルスキー（サーシャ）
	クリストファー・ランバート	Christopher Lambert	カール・フレンツェル
	ミハリーナ・オルシャニスカ	Michalina Olszanska	ハンナ
	フェリス・ヤンケル	Felice Jankell	ルカ
	ダイニウス・カズラウスカス	Dainius Kazlauskas	
	マリヤ・コジェフニコヴァ	Mariya Kozhevnikova	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

セルゲイ・ゴージン　　Sergey Godin

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.